



— 各学校・幼稚園の取組～後編～ —

「SDGs達成の担い手育成事業」では、大人も子供も一緒になってSDGsに取り組むことの大切さを発信しています。全2回にわたり、各学校・幼稚園の取組を紹介していますので、一人ひとりがSDGs達成の担い手として行動に移していきましょう。

30校と3園の取組はこちらから▲

富士見台小学校

育てよう心と身体 安全・安心な学校づくり

東京都理学療法士協会と連携した取組を行っています。「安全体づくり体操」を体育の時間に行い、怪我の未然防止に努めています。健康教育、安全教育を推進し、心と体の健やかな成長を目指します。



千早小学校

千早ピオトッププロジェクト85

令和3年12月に立ち上げたプロジェクト。40名のプロジェクトメンバーとピオトップについて考えてきました。専門家の方に相談し、設計図が完成しました。



高松小学校

地域とともに～高松GreenProject

「地域を大切に、地域を愛する児童の育成」を柱に、地域の方々とともに活動に取り組んでいます。通学路の花はPTAの当番制で長期休業中も世話をしてください。



さくら小学校

環境教育支援出前授業

4年生を対象に東京電力の方による出前授業を行いました。『2050としまゼロカーボン戦略』に基づき、手回し発電機での発電体験や様々な発電方法の講義などから私たちがエネルギーとの関わりについて学びました。



駒込中学校

地域の方とともに学ぼう～自助・共助・公助～

災害発生時には中学生が現場の支援の中心的な役割を担っていくことが期待されます。多くの地域や行政の方と連携し、SDGs防災体験を行っています。地域を守り、持続可能なより良いまちづくりを目指していきます。



巣鴨北中学校

地域と共に 避難所のあるまちづくり

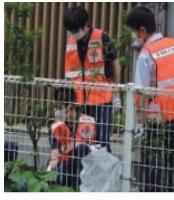
今年度は地域や行政の方と連携し、避難所運営講座を学びます。そこから大規模災害等に対して避難所としての役割を持つ学校の動きを地域とともに学び、現場での一番若い力として中学生の役割を考えていきます。



西巣鴨中学校

西巣鴨中 大塚バラ見守り隊

「バラ見守り隊」を継続し、地域の方々とともに大塚バラロードの環境美化に取り組んでいます。「住み続けられるまちづくり」を自分事として捉え、地域の一員としてできることにチャレンジしていきます。



池袋中学校

ともに地域を支える池袋中学校として

大切にしているSDGs目標は、「住み続けられるまちづくり」です。ISSとの活動とリンクさせ、地域マップ作成や地域防災と連携してのD級ポンプや避難所設営の実習などに取り組んでいます。



西池袋中学校

届けよう、服のチカラ”プロジェクト

着なくなった子ども服を株式会社ファーストリテイリングを通じて難民の方々に届けるプロジェクトです。平成30年度から継続し、今年度も地域の小学校、区民ひろば、保育園、幼稚園と協働して取り組んでいます。



千登世橋中学校

千登世の森再生プロジェクト

としま未来文化財団、西武造園の協力を得て、樹木医に千登世の森を診断していただきました。樹木について学ぶとともに、草取り、土の掘り起こし、花壇造りを行い、チューリップとクロッカスの球根を植えました。



千川中学校

自分たちの地域は自分たちで守る!

地域消防団の協力のもと、「防災ジュニアスタッフ」がD級ポンプ消火訓練を実施しています。また、各学年でも避難所設営訓練や救命講習を行い、地域と連携して住み続けられるまちづくりを目指します。



明豊中学校

小中連携による持続可能な社会の創り手の育成

地域の未来を語り合う「みらいトーク」、小・中・高で連携した「千早高校探検」、千早地域文化創造館と連携したワークショップに取り組み、地域を考え、知り、協働し、持続可能な社会の創り手の育成を目指しています。



西巣鴨幼稚園

「廃材回収トレイン」の作成と活用

週1回、牛乳パックや空き箱等を集め、園児が製作活動に使っています。回収箱として「廃材回収トレイン」を製作し、園児が色を塗り絵を描きました。集まった廃材は、いつも素敵な作品に変身しています。



池袋幼稚園

種から育てた藍の葉で藍染めをしよう

園庭で野菜や果物など、様々なものを子供たちと一緒に育てています。昨年度から、地域の方に教えていただき、藍を育て始めました。種から育てた藍で、親子で藍染めをし、楽しんでいます。



南長崎幼稚園

「青虫さんおなかペコペコだね」(絵本と自然物)

教材として絵本と身近な自然物を取り上げることで、絵本による情緒的、科学的な芽生えを育てるとともに、「15 陸の豊かさを守ろう」などの意識をもてるように、保育室の教育環境を工夫しています。

